

平成29年度 優秀実践校  
四万十市立中村小学校

都道府県名:	高知県
住所:	四万十市中村新町3丁目20番
電話番号:	0880-34-1005
児童数(生徒数):	252名
教職員数:	28名
地域の概要:	四万十市は高知県西南部に位置し、旧中村市と旧西土佐村が平成17年に合併して誕生した人口約35,000人の市です。豊富な山林資源と清流四万十川、南西部は太平洋に面する自然環境に恵まれた地域である。本校がある旧中村市内は、小京都と呼ばれ、京都をしのぶ街並みや地名が残っている。

### ①学校の紹介

蔵書数:8898

学校司書の有無:無

勤務形態:無

司書教諭の有無:有

教育目標・読書活動に関する目標、標語など:

学校教育目標

豊かに学び、共に生きる喜びをもつ児童の育成

研究主題

主体的な学びで共に高まりあう児童の育成

～「主体的・対話的で深い学び」を実現する国語科の授業づくりを通して～



各学年で並行読書をしている様子



図書委員の読書の様子

### ②読書活動の取組

#### 1. 学校図書館を活用した授業

- ・国語科における並行読書の実施(年間各学年5～10単元)
- ・国語科以外の教科等における調べ学習の実施(各学年各学期1単元以上)
- ・情報リテラシーにかかわる学び方授業の実施

#### 2. 朝読書

- ・火、水、木、金曜日に読書タイム実施(8:15～8:25)
- ・月1回は斉読書として教職員も読書時間として設定
- ・年間全16回(各学級年間8回)の地域の読み聞かせボランティアと図書委員による読み聞かせの実施
- ・年間4回隣接する中学生による読み聞かせの実施

#### 3. 図書委員による委員会活動

- ・毎日の貸出し、返却(20分休み、昼休み)
- ・図書朝会(各学期1回)
- ・雨天時の読み聞かせ

#### 4. その他の取組及び環境整備

- ・課題図書や必読図書コーナーの設置
- ・高知県教育委員会が指定した「きっとあるキミの心にひびく本」の整備
- ・百科事典や情報図鑑類の整備
- ・学級文庫の貸出し(各学級に2冊×人数)
- ・学校図書館便り発行、学校図書館アンケート実施
- ・地域のパンフレットやリーフレット等の掲示
- ・提示物や学校図書館活用授業の成果物「学習のあゆみ」の展示

#### 成果

- ・並行読書や朝読書等の取組を行うことにより、読書への興味・関心が高まり始め、読書冊数に伸びが見られた。
- ・国語科及び各教科等で、学校図書館を活用した授業を実施できたことにより、自分の思いや考えを表現できる児童が増え、各種学力調査等の記述式問題において全国平均を上回っている。

#### 課題

- ・読書や調べ学習になかなか関心・意欲が高まりにくい児童がいる。
- ・すべての児童のニーズに応じた図書の確保の難しさがある。